

**MICRO ACEの新製品**  
鉄道模型マイクロエース

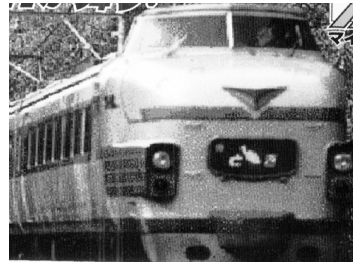
平成 年 月  
株式会社 マイクロエース

製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

A0802	国鉄161・157系 特急「とき」9両セット	予価:23,800円(税別) JANコード:111789 カートン内入数:12
A0803	国鉄181系 特急「とき」基本8両セット	予価:22,300円(税別) JANコード:111796 カートン内入数:12
A0804	国鉄181系 特急「とき」増結4両セット	予価:12,800円(税別) JANコード:111802 カートン内入数:12



A0802



A0803  
A0804

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)
実車	181系は、151系からの改造車150両、161系からの改造車18両(製造途中で変更され181系として落成した3両を含む)、新製車59両(1978年の新製車6両を含む)、485からの改造車3両の計230両からなるグループです。 特急「とき」は、1962年6月1日長岡～新潟間の電化が完成し、上野～新潟間全線の電化が達成され、従来の客車を使った急行列車に替わる優等列車として同年6月10日に誕生しました。当初は1往復で始まった「とき」も好評を受けて増発を重ね、最大14往復にまで発展しました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース 特急電車シリーズの更なる充実。</li> <li>・ご好評頂いている151系・モハ20系を基に、昭和50年代までの「とき」の勇姿をバラエティ豊かに模型化。</li> <li>・161系と181系を同時発売。</li> <li>・151系・モハ20系とは大きく異なるパンタ車の床下機器を新規製作。</li> <li>・室内の座席カバーを白く再現。</li> <li>・ヘッドライト、テールライト点灯。</li> <li>・床下が引き締まる黒染め車輪を採用。</li> </ul>
A0803 A0804	<ul style="list-style-type: none"> <li>・181系「とき」の晩年の姿を再現。</li> <li>・屋根灰色、クーラー銀色、前頭部赤帯有り、先頭部屋根上ヘッドライト無しの姿。</li> <li>・車体高さが他の181系とは大きく異なるグリーン車、サロ181-1050・サロ181-1100を連結(基本セット)。</li> <li>・横軽対策が施されたクハ180を連結。自連ダミーカブラーを装備(基本セット)。</li> <li>・クハ181の前面には連結器カバー装着(基本セット)。</li> <li>・一等車より格下げされたモハ181-200、モハ180-200を連結(増結セット)。</li> <li>・基本セットに増結セットを組み込むことで、往年の12両フル編成を再現可能。</li> <li>・セット内容</li> </ul> <p>クハ180-4 モハ180-203 モハ181-203 モハ180-108 モハ181-108 サロ181-1106 サロ181-1051 モハ180-109 モハ181-109 モハ180-41 モハ181-41 クハ181-109</p> <p>● A0804 増結4両セット ● A0803 基本8両セット ●</p>
A0802	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和39年、1ヶ月の間だけ組成された161系と157系の珍しい編成を再現。</li> <li>・161系は屋根及びクーラー銀色、前頭部赤帯有り、先頭部屋根上ヘッドライト有りの姿。</li> <li>・クハ161のスカートは、A0803・181系の先頭車とは別形態の部品を取り付け。</li> <li>・食堂車サン161を連結。座席及びテーブルを別色で塗り分け。</li> <li>・モロ161、モロ160は一等車仕様。</li> <li>・3両の157系は特急色、冷房車仕様、屋根及びクーラー、ベンチレータを濃淡の異なる灰色仕上げ。</li> <li>・157系用大型ヘッドマーク(「とき」印刷済み)付属。</li> <li>・セット内容</li> </ul> <p>クハ161-1 モロ161-1 モロ160-1 サン161-1 モハ160-1 モハ161-1 サハ157-3 モハ156-5 クモハ157-5</p>
付属品	行先ステッカー、先頭車用バックミラーパーツ